

クロロフィル a 濃度で最大を示したのは 7 月 19 日の測点 1 の 139.1 μ g/L であった。この日はほぼ内湾全域で赤潮であり、測点 1 の他に測点 8 (内湾中央), 97 (風の塔手前), 98 (旧東京灯標付近), 99 (幕張沿岸) の 4 地点でクロロフィル a 濃度が 100 μ g/L を超えていた。プランクトン優占種はいずれの地点でも *Skeletonema costatum* であったが、他の珪藻類、鞭毛藻類なども多くみられる混合赤潮の状態であった。

3・3 プランクトン発生状況

観測した 9 回の赤潮では、赤潮を形成したのは珪藻類 6 回、渦鞭毛藻 2 回、その他 1 回であった。赤潮発生時の優占プランクトンを表 2 に示した。

2012 年度の特記事項としては 8 月～ 9 月に *Chattonella* 属の栄養細胞が観測されたことが挙げられる。8 月 30 日、9 月 18 日、25 日の 3 回にわたって測点 8 において観測されている。この *Chattonella* 属プランクトンの出現状況については本年報で別途報告⁴⁾しているのをご参照されたい。

表2 赤潮発生時の優占プランクトン

年月日	海域	赤潮プランクトン
2012/5/21	Stn.98,中央港内	<i>Prorocentrum minimum</i>
2012/5/23	Stn.1,Stn10	<i>Gyrodinium instriatum</i> , <i>Gyrodinium dominans</i>
2012/6/4	Stn.6	<i>Skeletonema costatum</i>
2012/7/19	ほぼ内湾全域	<i>Skeletonema costatum</i> 中心の混合赤潮
2012/7/26	Stn.11	<i>Thalassiosira binata</i>
2012/7/27	Stn.1,3,4,98	<i>Thalassiosira binata</i>
2012/8/1	Stn.1	Cryptomonadales, Micro-flagellates
2012/8/7	Stn.99	<i>Skeletonema costatum</i> , <i>Chaetoceros radicans</i>
2013/3/19	Stn.99	<i>Eucampia zodiacus</i>

珪藻類: *Skeletonema costatum*, *Thalassiosira binata*, *Chaetoceros radicans*,
Eucampia zodiacus

渦鞭毛藻類: *Prorocentrum minimum*, *Gyrodinium instriatum*, *Gyrodinium dominans*

クリプト藻類: Cryptomonadales

謝辞

本調査を進めるにあたり水質調査船「きよすみ」の乗組員の皆さんには大変お世話になりました。ここに御礼申し上げます。

文献

- 1) 千葉県水質保全研究所年報 (1983 ~ 2000), 千葉県環境研究センター年報 (2001 ~ 2011)
- 2) 飯村晃・横山智子・小林広茂: 赤潮等プランクトン調査, 千葉県環境研究センター年報第 11 号 (2011)
- 3) 気象庁気象統計情報 <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>
- 4) 飯村晃・横山智子・小林広茂: 東京湾内湾における有害植物プランクトン「シャットネラ」の出現事例, 千葉県環境研究センター年報第 12 号 (2012)